



大正区民合唱団「大正フロイデ」  
**5周年記念演奏会**

**レクイエム**  
～全ての絆と生命へ～

**9月4日(日)**  
**12:30開場 / 13:00開演**  
**いずみホール**

**記念講演** 「遥かなる大阪俘虜収容所」 / 藤井寛

**第1部** 野バラ / J.V.ゲーテ作詞・ウエルナー作曲  
別れ / ドイツ民謡  
ふるさとの四季 / 源田俊一郎編曲 他

**第2部** **レクイエム / W.A.モーツァルト**

指揮 / 西本ひろみ(1部)・五味建(2部)  
独唱 / 角地直子(Sop.) 野上貴子(M.Sop.) 小川はじめ(Ten.) 福嶋勲(Bar.)  
合唱 / 大正区民合唱団「大正フロイデ」  
演奏 / 岡林純香(Pf.) 西浦陽子(Org.) エウフォニカ管弦楽団

- 入 場 料 前売り：1,000円 / 当日：1,500円 (指定席・税込)  
※入場時に座席券と交換致します。  
※未就学児童のご入場はできません。
- チケット発売 7月15日発売開始 大正区コミュニティセンター2階事務室
- お問合せ 大阪市コミュニティ協会 大正区支部協議会 06-6553-5511(9:30~21:00)
- 主 催 大正区民合唱団「大正フロイデ」  
日独交流150周年記念大正ドイツ友好事業実行委員会



# 大正フロイデ誕生 そして5周年記念コンサート

今から 100 年近く前の第 1 次世界大戦の結果、ドイツの兵達を收容した「大阪俘虜收容所」が大正区内に在り、ドイツ兵の充実した生活ぶりが明らかになったのは、平成 17 年のことでした。その歴史が縁で設立された「大正ドイツ友好の会」がその收容所の「記念史跡碑」を設置し、新しい大正区とドイツとの友好の歴史が始まりました。史跡碑設置に際し、日本最初の「第九演奏会」の指揮者が大阪收容所にいた事実が判明し、大正橋の欄干に刻された「第九の旋律」のこともあいまって、区民による「第九」演奏会が企画されました。それから、5 年が経ち、「第九演奏会」も 5 回を数え、順調に育ってきています。

私たちは合唱団発足 5 年を迎える今年、これまでに培った合唱力を発信する場として、またこれまで支えていただいた区民の方々へのお礼の意味を込めて記念コンサートを開催します。コンサートでは演奏の前に俘虜收容所に関する「記念講演会」を設け、当日は合唱団の意義を改めて確認しながら、既に故人となられた捕虜の方々へと、このたびの東日本大震災の被災された皆様に対する鎮魂の意を込めて、「モーツァルトのレクイエム」ほかを歌わせていただきます。

最後に、この演奏会が「日独交流 150 周年記念事業」と位置づけられていることを合唱団として極まりない光栄に思っております。



## いずみホール

### アクセス

#### ■JR をご利用の場合

環状線「大阪城公園駅」より JR 線路を右手に京橋方面へ、徒歩 3 分。

環状線・東西線「京橋駅」駅南口より連絡橋を渡り、南へ直進。徒歩 8 分。

#### ■京阪電車をご利用の場合

「京橋駅」片町口より OBP 連絡口へ。プロムナードを通り、徒歩 10 分。

#### ■地下鉄をご利用の場合

長堀鶴見緑地線「大阪ビジネスパーク駅」

1 番出口より川沿いを東へ徒歩 5 分。

4 番出口エレベーター設置より IMP ビルを右手に見ながら進み、ホテルニューオータニ方面へ。徒歩 5 分。

